



## JSC 株式会社

<http://www.japansc.com>



働きながら学べるって  
最高じゃないかー!



### 新工法を開発！ 将来的に施設運営も

創業以来、建築構造設計を軸に耐震診断などの事業を進めてきたJSC株式会社。近年新たな事業として力を入れているのがLCアリーナの設計施工だ。シンプルな構造でコストを抑え、恒久的な使用可能を実現した。

「LCとはローコストの略で、通常ですと50億円から100億円必要になるアリーナ施設をローコストで作ります。

アリーナ設備の老朽化、不足が言われる中で、ニーズが高まっています」

そう語るのは取締役執行役員の井口基史氏。一般的なアリーナの建設に比べて、同社では10数億円で設計施工を行っている。現在、設計および建設中のアリーナは、プロバスケットボール男子「Bリーグ」の試合や、音楽などのエンタメ利用を前提とした作りになっているそうだ。



仕事風景

「都内のVRアミューズメントの建物も弊社が同じ工法で手掛けました。どうすればコストを下げられるか、設計段階から施工日数など逆算し、トータルで考えていきます」(井口氏)

設計施工にとどまらず、将来的には施設の運営まで目指すという同社。若手社員に期待するものは？

「たくさんの情報を吸収し、ニーズを把握して、設計施工を進化させてほしい。今後受注が増加する中で、若手社員の力が不可欠です」(井口氏)



### 短いサイクルの設計施工で 若手社員も活躍中

LCアリーナの特徴はシンプルなデザインと短い工期。短期間で多くの建物を経験できるため、若手社員の成長スピードも早くなっている。大学院を卒業後、2017年4月に新卒入社した上原樹さんは、構造設計の部署に配属

社内風景

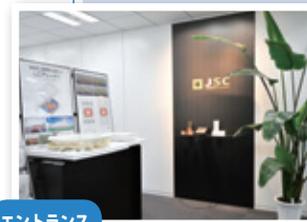


された。「大学院で構造設計を学びました。もともとは意匠設計に興味があったのですが、設計を学ぶうちに構造設計が好きになりました」(上原さん)

入社後はマナー研修などを経た後は、先輩の指導のもと、現在の部署で経験を積んでいる。

「先輩が構造設計で計算した数値をCADで図面に起こす作業を担当しています。学校では理論を学びましたが、実務は実際に建築するので、施工上のルールや基準など学びがたくさんあります」(上原さん)

実際に現場に足を運び、状況確認やスタッフとの連携を取ることもある。「構造の設計者を目指しているの、いろんな部署と連携しながら成長していきたいです。将来は、自分が手掛けた建物でスポーツやライブを観戦したいですね」(上原さん)



エントランス

**【創業・設立】**  
創業・1989年1月  
設立・1989年1月

**【資本金】**  
1億2,270万円

**【所在地】**  
◎本社  
東京都渋谷区  
道玄坂1-10-5  
渋谷プレイス10階

**【事業内容】**  
建築構造設計、建設コンサル、人材開発、建設業など

**【従業員数】**  
120名  
(2017年8月時点)  
※若手が活躍できる社風が根付いています。設計の仕事は現場で仕事に従事している人たちとの連携が不可欠。コミュニケーション力を養うことに力を入れています。

Corporate DATA

経営陣に  
聞く！

### 自身のライフプランに可能性を追い求める人をサポート

「学び」は人生を左右します。オンラインを使った資格取得学習、大学進学のための奨学金制度など、教育制度を充実させています。過去には、総務部の女性が「設計に携わりたい」と転職した後、休職して夜間大学で建築を学んだケースも。現在、彼女は学校に通いながら当社のアルバイトとして設計模型などを作っていますが、いずれ復職してくれることを願っています。チャレンジしたい社員には積極的にサポートを行うなど、学ぶ意欲のある社員を応援しています。



取締役執行役員  
名古屋支店長 兼 広報部長  
井口 基史氏